

消防署からのお知らせ

春季全国火災予防運動が実施されます！

全国統一防火標語「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

空気が乾燥し、火災の発生しやすい時季を迎えます。3月1日(金)から3月7日(木)までの1週間、火災予防運動が実施されます。この運動は、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、火災による死者の発生を減少させることや財産の損失を防ぐことを目的に、毎年実施しているものです。

この機会に家の火の元や消火器の確認、住宅用火災警報器の作動確認を行い、ご自宅の防火対策を見直してみましょう！

～降雪・凍結路面に注意しましょう！～

2月は冬の時期でも特に降雪が多く、雪に起因した事故が発生しやすくなっています。凍結路面での転倒による怪我や除雪中の事故により死亡するケースも多く、雪降ろしや除雪機での作業中には注意が必要です。以下のポイントに注意し、冬を安全に乗り切りましょう。

- ・靴は滑りにくいものを選びましょう。
- ・足元に注意しゆっくりと歩きましょう。
- ・除雪作業は家族、近所に声をかけて2人以上で行いましょう。
- ・除雪機の点検は必ずエンジンを切ってから行いましょう。
- ・疲労時は無理して作業せず、適度に休憩を取りましょう。



定期救命講習会の開催日

開催日・時間	開催内容	開催場所
2月28日(木) 9:00～	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	古殿町公民館
3月10日(日) 9:00～	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	平田村中央公民館
3月28日(木) 9:00～	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	平田村中央公民館

○申込方法…受講日の5日前までに、電話またはFAXでお申込みください。

・石川消防署平田分署 (☎ 55-2213 FAX 0248-94-2079)

なお、受講希望者が5人に満たない場合は、講習会の開催を中止とさせていただきます。

講習会の詳細は平田分署へお問い合わせいただくか須賀川地方広域消防組合ホームページをご覧ください。(http://www.sukagawa119.jp)

わが家の住宅用火災警報器、いますぐチェック！

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をおすすめします！



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知なくなることがあるため、とても危険です。

適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときに住宅用火災警報器が適切に作動するよう、定期的に作動確認を行い、適切に交換を行うよう習慣づけましょう。

公立小野町地方総合病院からのお知らせ



今回は、内科常勤医師根本大樹医師から「大腸がん検診のすすめ」についてお知らせします。



ねもと だいき
根本 大樹 医師

以前は欧米人に多いとされていた大腸がんですが、実は、日本の大腸がん死亡者数はすでに米国を超えています。米国の人口が日本のおよそ2.5倍ですから、その事実は重大です。高齢化の影響を補正した、年齢調整罹患率と年齢調整死亡率でも男女共に日本が上回っています。その最大の要因は、がん検診政策の遅れといわれています。

では、大腸がんにならないために、死なないためにどうすれば良いか。まず、便潜血検査を受けましょう。便潜血検査を適切に受診すれば、大腸がん死亡リスクが60～80%下がります。ちなみに、便潜血検査陽性で大腸内視鏡検査を受けずに放置すると、大腸がん死亡リスクは、なんと2倍になります！要精検となった方は、必ず大腸内視鏡検査を受けましょう。当院では、麻酔下大腸内視鏡検査も行っていますので、ご希望の方はスタッフへ

お声掛けください。

根本大樹医師の診療日および受付時間
水・木・金曜日
午後3時から4時30分まで

～夜間救急外来診療のお知らせ～
平日の夜間救急外来診療を行っています。
受診の前に電話(0247-72-3181)にて症状をお伝え下さい。
受付時間：平日午後5時～午後8時30分まで

地域おこし協力隊だより

～最近の活動トピックス 半澤侑也～

ふくしま大交流フェスタに出展してきました

「ふくしま大交流フェスタ2018」が12月9日、東京国際フォーラムで開催されました。このイベントは、福島県が主催する首都圏最大級のイベントで、復興する福島の元気な姿を首都圏に向けて発信しようと、県内から100を超える団体が出展しました。本村からは、道の駅ひらたが出展し、高野駅長と一緒に村の特産品である「ひらたシルク」のかぶり物をかぶり、販売とPR活動を行いました。当日は、1万2千人の来場があり、道の駅ひらたのブースにも、首都圏の方を始め、村内や県内出身者、村に縁のある方など、沢山の方に足を運んでいただきました。



りんご生産愛好会の研修を取材しました

久保木徳男さんが会長を務める「平田村りんご生産愛好会」の存在を知り、会員の方々を取材させていただく中で、試食したりんごのおいしさに感銘を受けました。

同会では、毎年、防除、摘果、剪定などの研修に参加し技術の向上を図っていて、12月13日に福島市にある福島県農業総合センター果樹研究所で実施された研修会に同行させていただきました。

霜による被害、虫や病気を防ぐための消毒回数などの多さ、剪定にも技術が要ることなど、りんご栽培の大変さと奥深さを知りました。おいしさの裏にある、こうした生産者の取り組みなどもどんどん発信していきたいと思っています。



果樹研究所で研修を受ける会員の皆さん



国民年金だより



住民課（年金担当） ☎55-3112

ご存知ですか？ こんなとき、国民年金のお手続きをいつもの生活が変わったら、お近くの年金窓口へお早めに。



20歳になったら



独立・起業したら



海外で住んでいる人が
帰国したら



無職になったら



会社を退職して
自営業の人と
結婚したら



海外に居住するなら
*任意加入制度



離婚したら
※扶養からはずれたら



一家の働き手が
退職したら



パート収入が
年130万円以上
になったら
※扶養からはずれたら

*上記は代表的な例です。



いつもの生活が変わったときは、2週間以内にお手続きください。
未納期間があると、「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」を受け取れないことがあります。